

# 公民館だより さくらぎ



平成22年 3月号

No. 264

桜木公民館

周南市城ヶ丘2-4-21

TEL 0834 (28) 5973


FAX 0834 (29) 0788

sakura-ko@city.shunan.yamaguchi.jp

## 遊びの達人が 昔の遊びの楽しみ方を 伝授する



前に倒れて  
イッチ、ニッ!  
イッチ、ニッ  
(竹馬)



あれが  
とれそうよ  
(メンゴ)

人づくり 百文字提言

「今日が一番楽しかった!」

1年担任 西富 直子

「今日が一番楽しかった!」

これが子どもたちが授業後の第一声です。

老連の方と一緒に昔の遊びをする中で、やさしさ、賢さ、器用さにふれ、遊びのおもしろさ、できた喜びを味わうことができました。このつながりを今後も大切にしたいと思っています。



「お手玉」  
(お手玉)

# 2月の活動記録簿

建国をしのび

国を愛する心を養つ

2/11 建国記念の日

祝賀行事

〈参加者〉

- ・自治会からの参加60名
- ・子ども会・スポーツ少年団60名



子ども会による  
市民憲章唱和

雨天のため、とおの山ウ  
オークが、屋内ゲームに



芸人 中原孝コミュニ  
ィ事務局長の話術でピン  
ゴゲームが盛り上  
がりました。



雨の中の炊き出し訓練  
150食分の非常食を炊く  
(馬屋公園)



豚汁 150食分が  
準備される



子どもたちにとって  
非常食の試食は、初体  
験でした。  
(評判は上々)

子どもたちに  
綿菓子のごほうびが  
ありました。



2/19

子ども110番の家  
表敬訪問

6年生児童68名が9班に分かれて  
地区内50戸の子ども110番の家を  
訪問しました。

- 〈活動の目的〉
- ・110番ののぼりの取り替え
  - ・1年間お世話になったお礼



平原町 110番の家  
(山本さん宅)を訪  
問する6年生



〈市住会場〉



2/16 資源物回収(老連)  
本年度2回目の老連の  
資源物回収でした。



昔のあそびの楽しみ方  
・外でたくさんの人とあそぶ  
・あそびの種類が多い  
・道具を使った遊びが多い

2/4 桜木小学校  
一年学習協力(老連)  
「昔のあそびをしよう」  
〈参加者〉  
・老連の学習協力者  
・1年生児童  
6732名名

子どもの声を拾う  
〈録音テープ〉  
できたよ!ありがとう  
どうするの?  
教えてっ!  
おもしろかった!  
むつかしいねえー  
わあっ すごい!!

〈城ヶ丘公園会場〉



〈反省点〉  
他の団体との連絡調整が必要。



### “彩り鮮やかさを増す”



④二スを塗って完成



③図柄に色づけ



②図案を写す



①素材に地色を塗る



【開催日時】

第1、3水曜日

午後1時30分～

午後4時30分

時間を忘れてしまつくらい、夢中な時ってどんな時ですか？

トールペイントとは、いろいろな手法や色使いで、木製品・ブリキ・ガラス・布などに絵を描いて、生活を彩るアートです。

絵が苦手な方でも、図案を写して、アクリル絵の具で見本を見ながら指示された色で塗っていくと、出来上がった作品は自分だけの☆筆の使い方や、無限に広がる色のチカラは、描けば描くほど奥深いものです。

今ある時を楽しみ共有して、その時間に自分だけのものを作る、そんなものづくりの仲間はいりませんか？

どうぞ見学にお越し下さい。

シリーズ・紙上講座

# 学びにおいでよ

④トールペイント

講師 河村 浩江 先生

## 人権教育研修会を実施

桜木公民館に於いて講座生等を対象とした人権教育研修会が、2月12日（金）開催されました。この研修会には多くの講座生に加え、人権推進委員の方々が加わり、70人もが集う盛大な研修会となりました。

講師が地元平原出身の前岐山小学校校長、手嶋綾子先生だったこともあり地域の方々に親しみを持ってお話をされました。研修はワークショップ方式で8グループにわかれ、“身近にある迷信や風習について、人権の視点で考えてみよう”というテーマで討議し、グループごとの発表と、あつという間の1時間でした。

この研修で、日頃なんともない迷信や風習の中には、人の心を傷つけるようなものがあるので、常に相手の立場を考えながら生活すること。そうすることによって、いつも人権感覚を高めていく努力をすることが大切だと感じました。



グループ作業



発表風景

ひとりひとりが  
自分の考えを出し合った  
全員参加の研修会でした。

## 公民館利用者の皆様へ

今年度も残り少なくなって参りました。現在、新年度の公民館利用計画について調整中です。講座・各種団体等で公民館の定期的な利用を希望される団体は、

**3月18日(木)** までに公民館へお申し出ください。

# 話 話

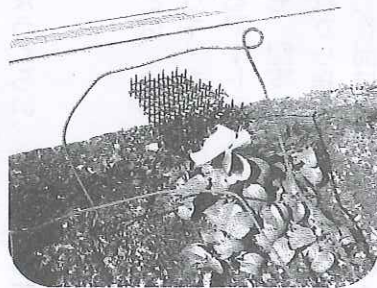
## 「猫糞」 さて、何と読むのでしょうか？

公民館花壇の美しい花に誘われてか、猫どのが公民館に足繁く通ってこられます。四季に限定なく、様々の？猫どのが出入りされます。何が目的で来られるのか定かではありません。

日本語大辞典で「猫糞」の文字を見つけました。「ねこばば」と読むのだそうです。《猫がばば（ふん）につちをかけて隠すことから》拾い物などしても、知らん顔をしていることをねこばば（猫糞）と言う」とありました。

汚物を隠すマナーを心得た猫どのばかりではありません。花壇の土を掘り起こし、大きな深い穴を残したまま知らんプリの猫どのもいます。何が目的の穴でしょうか。針金のバリケードや、足をチクリと刺す剣山でガードを固めてみましたが、いっこうに効果なし！どなたかいい智慧を授けていただけませんか。

パンジーが  
かわいそうです。



3月の公民館花壇  
見どころピンクイボ!  
プリムラ マラコイデス(さくらそう)

春にむけてピンク色のやさしい花が咲きはじめました。

公民館では昨年咲いた花の種から育ったものです。原産は中国で 中国名は“報春花”と云うそうです。

花言葉は 花の容や色から想像できるように、〈初恋〉です。

## 3月 さくらぎカレンダー

- 8日(月) ふれあいスポーツの集い [老連]
- 11日(木) 周陽中学校卒業式 (10:00)
- 14日(日) ウォークラリー [体振]  
受付時間 8:30~9:00
- 18日(木) 向道湖福祉農園作業 [老連]
- 19日(金) 桜木小学校卒業式



《俳句コーナー》

- 梅見人 陽つれ声つれ
- 園児りの 声のこだまの 春の山
- 落の臺 手作り味曾も 添え友に
- 谷水の 温々確かや 魚動く
- 溪水に 落ちて艶なす (一洋) 山橋

## 【 雑記帳 】

毎年3月の小欄は、学舎を築立つ子どもたちにも励ましの言葉を贈ってききました。今年も越前福井藩の幕末の志士、橋本左内が残した自立を促す言葉『稚心を去る』を贈ります。安政の大獄で26歳の若さで散った橋本左内は、15歳にして自らを奮い立たせようと「生き方の戒め五項目(啓発録)」を書き記しています。その第一項に掲げているのが『稚心を去る』の言葉です。

「一、『稚心を去る』(去稚心)  
子どももじみた甘えを脱脚せよ、  
遊びにばかり熱中し、甘いものをむさほり食い、毎日怠けて安楽に流れる。それも幼い子どものうちには強い責めるほどのこともないが、学を志す十三、四にもなると、そんな気持ちで微塵でも残っていたら、何をしても決して上達することはない。ましてや、天下一流の大人物になることなど程遠い。

我が国には、古い昔から人生の節目に成長を願う儀式を行ってききました。七五三詣や髪上・元服、年祝い等がそれです。啓発録は、元服を迎える橋本左内が、大人の仲間入りをする15歳の誓いの言葉なのです。  
成人式の二ニュースに、ある小学校の「1/2の成人式」を紹介していました。10歳の節目で、親への感謝と10年後の大人の仲間入りを意識させるのがねらいのようです。子どもたちは、「少し偉くなった気がしました。これからの10年間を大切にします」と口々に答えていました。幾つもの節目で成長を意識しながら、自立への道をより確かなものにしていくのです。